令和6年1月
市川市教育委員会 定例会 会議録

市川市教育委員会

令和6年1月市川市教育委員会 定例会 会議録

- 1 日 時 令和6年1月11日（木）午後3時00分開議
- 2 場 所 市川市役所第2庁舎 大会議室
- 3 日 程
 - 1 開会
 - 2 会議成立の宣言
 - 3 議事日程の決定
 - 4 議案第39号 第4期市川市教育振興基本計画の策定について
議案第40号 令和6年度教育振興重点施策の策定について
議案第41号 市川市教育振興審議会委員の委嘱について
議案第42号 市川市立宮田小学校建替え事業基本構想・基本計画の改訂について
議案第43号 市川市奨学生選考委員会委員の委嘱について
 - 5 閉会
- 4 本日の会議に付した事件
 - 議案第39号 第4期市川市教育振興基本計画の策定について
 - 議案第40号 令和6年度教育振興重点施策の策定について
 - 議案第41号 市川市教育振興審議会委員の委嘱について
 - 議案第42号 市川市立宮田小学校建替え事業基本構想・基本計画の改訂について
 - 議案第43号 市川市奨学生選考委員会委員の委嘱について
- 5 出席者

教育長	田中	庸惠
委員	島田	由紀子
委員	大高	究
委員	田中	大介
- 6 欠席者

委員	山元	幸惠
委員	広瀬	由紀
- 7 出席職員、職・氏名

教育次長	小倉	貴志
生涯学習部長	板垣	道佳

生涯学習部次長
学校教育部長
学校教育部次長
教育総務課長
青少年育成課長
中央図書館長
考古博物館長
義務教育課長
学校環境調整課長
指導課長
就学支援課長
保健体育課長
学校地域連携推進課長
教育センター所長

後藤 貴志
藤井 義康
池田 淳一
樋口 智昭
三浦 将之
安永 崇
杉山 元明
城戸 三郎
小笠原 勝海
富永 香羊子
日暮 真司
関原 一久
榎本 弘美
横田 礼名

8 事務局職員、職・氏名

教育総務課 主 幹
// 副主幹
// 副主幹
// 主 事

須志原 みゆき
岩瀬 絢子
新田 伸子
長渕 愛理

○教育長

それでは、ただ今から、令和6年1月定例教育委員会を開会いたします。本日の会議は、委員の過半数が出席しておりますので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定により成立しております。この定例会の会期は、市川市教育委員会会議規則第3条第2項の規定により、本日1日といたします。本日の審議案件は、議案5件でございます。日程に従い議事を進めます。

はじめに「会議録署名委員の指名」を行います。市川市教育委員会会議規則第39条の規定により、会議録署名委員は、島田由紀子委員、田中大介委員を指名いたします。どうぞよろしく願いいたします。続いて、議事の進行を行う委員の指名を行います。市川市教育委員会会議規則第31条の2の規定により、教育長において、島田由紀子委員を指名いたします。島田由紀子委員、お願いいたします。

○島田由紀子委員

かしこまりました。それでは、「議案」に入ります。議案第39号「第4期市川市教育振興基本計画の策定について」を議題といたします。それでは、提案理由の説明を求めます。

○教育総務課長

教育総務課長です。議案第39号「第4期市川市教育振興基本計画の策定について」ご説明させていただきます。議案の1ページをお願いいたします。はじめに、提案理由についてです。本案は、教育基本法第17条第2項により、教育振興のための施策に関する基本的な計画の策定が地方公共団体の努力義務とされていることから、お諮りするものでございます。お手元の別冊1「第4期市川市教育振興基本計画」をお願いいたします。恐れ入りますが84ページをお願いいたします。

はじめに、策定に至る経緯についてです。第4期計画の策定に当たりましては、昨年7月初旬から9月下旬にかけて「市川市の教育の課題」や「教育に大切だと思うもの」について児童生徒、保護者、市民、教職員、校長園長にアンケートを実施いたしました。10月5日に教育振興審議会に諮問し、11月中旬から12月中旬にパブリックコメントを実施した上、3回の審議を経て、12月21日に答申をいただきました。91ページをお願いいたします。こちらが答申書で、審議会としての計画案とともに提出されました。続きまして、第4期計画の概要についてです。はじめに、構成についてです。表紙をめぐっていただき、目次をご覧ください。「計画の策定にあたって」、「計画の体系」、「計画の推進」の3編と資料編で構成されております。2ページ、3ページをお願いいたします。1から4までまとめて申し上げます。本計画は、教育振興のための施策に関する基本的な計画であり、教育基本法に基づき策定するものです。市長策定の市川市教育振興大綱を尊重するとともに、本市総合計画の教育分野を担うものとして、関連計画とも整合性を図っており、教育委員会が所管する学校の教育や生涯学習に関し、令和6年度から5年間に取り組む施策を明らかにしたものです。続いて、4ページ、5ページをお願いいたします。こちらは、社会状況の変化と取り組むべき課題について、続きまして、5ページから8ページまでをお願いいたします。こちらは、本市の教育を取り巻く現状と課題について、データを交えて記載しています。10ページ、11ページをお願いいた

します。こちらは、計画の体系を記載しています。新たに、「市川の教育の目指す姿」を2つ掲げ、市川の教育に関わる人々が同じ方向を目指して、教育政策を進めることができるようにいたしました。1つ目は、「互いに認め合い、自分の思いを実現できる子ども」です。一人ひとりが自律的に行動し、想像力（創造力）を発揮しながら多様な人と協働して正解のない問題に対応できる力を育てます。2つ目は、「誰もが幸せを感じ、ともに学び支え合う、家庭・学校・地域」です。人々が支え合いながらともに学ぶことを通じて、家庭・学校・地域が幸せを感じられるよう目指します。そして、以上のような目指す姿を実現するため、基本理念は、これまでのものを引き継ぎ、「人をつなぐ 未来へつなぐ 市川の教育」とします。また、今後5年間の教育行政を推進する上で重視する基本的な考え方は3点で、1つ目の「すべての人の可能性を引き出す教育」を実現するため、2つ目の「家庭・学校・地域が連携」を図り、それらを支えるものとして3つ目の「学びの環境整備（教育DX）」を図ります。なお、10ページの図は、「市川の教育の目指す姿」と「基本理念」、「方針」、「目標」の関係を示したイメージ図になります。右側の11ページには、基本方針と目標と施策の一覧を掲載しております。3つの方針のもとに10の目標があり、その目標を達成するために31の施策を掲げております。

続きまして、第3期計画と異なる主な点についてご説明いたします。目標2、施策4の「道徳教育・人権教育の充実」につきましては、いじめや不登校、ヤングケアラー、児童生徒の発達に関連した課題が一層複雑化・多様化していることから、自他ともに大切であることを認めることが重要と考え、「人権教育の充実」を施策に掲げました。次に、目標3、施策9の「運動やスポーツに親しむ機会の充実」につきましては、第3期計画では「体力向上の取組の推進」となっておりますが、市長が策定した「市川市教育振興大綱」では、「健康寿命の延伸」のもと、「いつまでも健康で自分らしく輝ける機会の充実を図る」ことが示されていることから、体力向上だけではなく生涯にわたって健康に過ごすために運動やスポーツを楽しむことを目指し、施策名を変更したものでございます。次に、目標4、施策11の「社会参画意識の醸成」につきましても新たな施策となっております。第3期計画において取り組んできた内容のほか「社会の形成に参画する態度の育成」という側面から、第3期計画のいくつかの施策をとりまとめたものでございます。次に、目標5、施策13の「児童生徒の情報活用能力の育成」につきましても、新たな施策となっております。市立学校の全児童生徒への学習用端末の配布が完了したため、次の段階の施策として掲げたものでございます。次に、目標6、施策16の「働き方改革の推進」についてです。こちら、文言としては新規施策になります。第3期計画では、「地域とともにある学校づくりの推進」という施策において、教職員の働き方改革を進めておりますが、この間、市内すべての幼稚園、小・中学校、義務教育学校、特別支援学校への学校運営協議会の設置と、すべての中学校区、義務教育学校区にて地域学校協働本部の設置が完了したことから、次の段階として、その仕組みを生かし、教職員の多忙化解消という喫緊の課題に焦点を当て解決を図るため、「働き方改革の推進」を掲げたものでございます。

続きまして、15ページから21ページまでをお願いいたします。こちらには、先程ご説明させていただきました、「市川の教育の目指す姿」「基本理念」「基本的な

3つの考え方」の説明を記載しております。22ページをお願いいたします。第4期計画には、施策（目標）の達成状況を把握するための成果指標と、その背景等を確認するための参考指標を設定しており、その見方を記載しております。続きまして、23ページから37ページまでが方針1、38ページから49ページまでが方針2、50ページから58ページまでが方針3となっており、各方針と、それに紐づく目標、施策について記載しております。60ページをお願いいたします。こちらには、施策を実施した後の検証改善サイクルと、新たな教育上の課題への対応について、記載しております。61ページ以降は資料編でございます。本計画をより理解いただくため、主な事業・取組一覧のほか、本市の教育を取り巻く現状を示す各種データ等を記載しております。また、策定経過や市川市教育振興審議会に関する資料も掲載しております。

計画案の説明は以上ですが、最後に、今後の予定についてでございます。本日も審議いただき第4期計画についてご承認をいただいた場合は、目次の前に教育長のあいさつ文を掲載のうえ、冊子を作成いたします。その後、議会に報告し、公表する予定です。説明は以上でございます。よろしくご審議くださいますようお願いいたします。

○島田由紀子委員

以上で説明は終わりましたが、質疑はございますか。特に質疑がないようですので、議案第39号を採決いたします。本案を原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

○島田由紀子委員

ありがとうございます。挙手全員であります。本案は原案のとおり可決いたしました。次に、議案第40号「令和6年度教育振興重点施策の策定について」を議題といたします。それでは、提案理由の説明を求めます。

○教育総務課長

教育総務課長です。議案第40号「令和6年度教育振興重点施策の策定について」ご説明させていただきます。議案の3ページをお願いいたします。本教育振興重点施策は、令和6年度の教育の振興を図るために定めるものでございます。議案の4ページ、5ページをお願いいたします。こちらが令和6年度教育振興重点施策案でございます。今年度で開催されました総合教育会議では、これからの市川市の教育の発展充実に向けて、市長と目指す方向性を共有いたしました。また、毎年度、実施する教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価から、市川教育の更なる発展のための課題が明らかになりました。これらを踏まえ、現在の取り巻く状況の変化を鑑みまして、令和6年度教育振興重点施策を定めるものでございます。今年度は、新たな課題のある施策やさらに充実が必要な施策など全部で10の施策を掲げております。

1つ目は、すべての子どもたちの確かな学力の育成です。基礎的・基本的な内容を確実に習得し、個別最適な学びと協働的な学びを進め、主体的・対話的で深

い学びを通じた授業改善を図ります。また、探求的な学習などにより、これからの時代に求められる問題発見・解決等の資質・能力を育成します。2つ目は、基本的な生活習慣を身に付ける取組の推進です。家庭・園・学校が一体となり、早寝早起きやネット・ゲーム等の使用時間の管理など、基本的な生活習慣を身に付けることができるよう取組を進めます。3つ目は、運動やスポーツに親しむ機会の充実です。外部講師による特別授業を設けるなど、運動やスポーツに親しむことができる機会を充実させ、心身の健康の増進や体力の向上を図ります。4つ目は、食の環境の充実及び食育の推進です。地産地消を基本とした給食の無償化を継続するとともに、すべての子どもの食育の充実を図ります。5ページをお願いいたします。5つ目は、子どもたちの情報活用能力の向上です。学習用端末の利活用の日常化や教職員のICT活用指導力の向上、校内ネットワーク環境の充実を一体的に進めます。6つ目は、誰もが居心地の良い学校づくりです。学校が、子どもたちが自分の意志で生き生きと学び、安心できる場となり、また、教職員も安心して、子どもたちに向き合える場となるよう、教職員の働き方改革を含め、学校の環境づくりを進めます。7つ目は、不登校児童生徒への対応です。不登校児童生徒やその保護者に寄り添い、子どもたちの状況に応じて、将来を見据えて、必要な働きかけをするとともに居場所づくりなど環境整備を充実させます。8つ目は、多様な教育ニーズへの対応です。特別支援教育の推進をはじめ、日本語指導を必要とする子どもたちなど、多様な教育ニーズに対応したきめ細やかな支援を行います。9つ目は、生涯学習の環境の整備です。誰もが、いつでも学びたいときに学ぶことのできる環境の整備を進めます。10こ目は、文化財の保護・活用と調査です。文化財を活用した体験学習の実施など、指定文化財の保護と活用を図ります。また、下総国の国府が置かれていた国府台遺跡では国庁や国衙の遺構を確認する調査を進めます。以上10点を令和6年度教育振興重点施策として位置づけ、施策の実現に向けて取り組んでまいりたいと考えています。説明は以上でございます。よろしくご審議いただきますようお願いいたします。

○島田由紀子委員

以上で説明は終わりましたが、質疑ございますでしょうか。特に質疑がないようですので、議案第40号を採決いたします。本案を原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

○島田由紀子委員

挙手全員であります。本案は原案のとおり可決いたしました。次に、議案第41号「市川市教育振興審議会委員の委嘱について」を議題といたします。それでは、提案理由の説明を求めます。

○教育総務課長

教育総務課長です。議案第41号「市川市教育振興審議会委員の委嘱について」ご説明いたします。議案の、7ページ、8ページをお願いいたします。本案は、教育委員会の諮問に応じ、調査審議をいただいている教育振興審議会の委員の任期

が令和6年1月6日をもって満了となったことから、新たに委員を委嘱することについて、提案させていただくものでございます。委員の候補者は、市川市教育振興審議会条例第4条第1項の規定により、委嘱委員一覧のとおり、10名であり、新任4名、再任6名となっております。なお、委員の任期は、本日から2年間でございます。説明は以上でございます。よろしくご審議くださいますようお願い申し上げます。

○島田由紀子委員

以上で説明は終わりましたが、質疑ございますでしょうか。特に質疑がないようですので、議案第41号を採決いたします。本案を原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

○島田由紀子委員

挙手全員であります。本案は原案のとおり可決いたしました。次に、議案第42号「市川市宮田小学校建替え事業基本構想・基本計画の改訂について」を議題といたします。それでは、提案理由の説明を求めます。

○学校環境調整課長

学校環境調整課長です。議案第42号「市川市立宮田小学校建替え事業基本構想・基本計画の改訂について」ご説明いたします。恐れ入りますが、議案の9ページをお願いいたします。スケジュール等の見直しに伴い、宮田小学校建替えの基本構想・基本計画を改訂する必要があることから、提案させていただくものです。続いて、主な修正箇所についてご説明いたします。恐れ入りますが、議案の52ページをお願いいたします。(4)としまして配置案の検討をご覧ください。建替え後の校舎の配置計画として、3つの案をお示しております。現在の宮田小学校の敷地は、本校舎と右側の道路を挟んだ反対側の飛び地の2つの土地で構成されております。元の計画では、飛び地を建替えに含める配置案としておりましたが、見直し後は、本校舎のみの配置計画案となっております。配置案を変更した理由ですが、飛び地には、移動の負担や、教職員による児童の安全管理等に課題があること、また、前面道路が狭く、災害時の避難活動や消防活動に不安の声があることから、飛び地の機能を本校舎側に含めて配置する案としているものです。また、宮田小学校は入口が狭いため、拡幅を検討することも追加で記載しております。続いて、53ページをお願いいたします。下の方に、(5)として、事業スケジュールを記載しております。元の計画では、令和4年度から設計開始としておりましたが、現状に合わせて、令和6年度からの設計開始とし、それに伴い、建設工事や供用開始のスケジュールも見直しをしております。また、ただ今ご説明させていただいた内容の変更に伴い、その他の該当箇所についても、必要な修正を行っております。説明は以上となります。よろしくご審議くださいますようお願いいたします。

○島田由紀子委員

以上で説明は終わりましたが、質疑ございますでしょうか。特に質疑がないよ

うですので、議案第42号を採決いたします。本案を原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

○島田由紀子委員

挙手全員であります。本案は原案のとおり可決いたしました。次に、議案第43号「市川市奨学生選考委員会委員の委嘱について」を議題といたします。それでは、提案理由の説明を求めます。

○就学支援課長

就学支援課長です。議案第43号「市川市奨学生選考委員会委員の委嘱について」ご説明いたします。議案の59ページをお願いいたします。市川市奨学生選考委員会委員につきましては、市川市奨学資金条例第10条第1項により8名で構成されており、その任期は、第10条第2項で2年と定められております。8名の委員のうち、2名の任期が本年2月5日で満了になることから、委員2名の委嘱につきまして、提案するものでございます。委員の候補者につきましては、60ページをお願いいたします。2名とも再任となっております。説明は以上でございます。よろしくご審議のほど、お願いいたします。

○島田由紀子委員

以上で説明は終わりましたが、質疑ございますでしょうか。特に質疑がないようですので、議案第43号を採決いたします。本案を原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

○島田由紀子委員

挙手全員であります。本案は原案のとおり可決いたしました。本日予定しておりました議事は全て終了いたしました。それでは、教育長お願いいたします。

○教育長

それでは、これをもちまして、令和6年1月定例教育委員会を閉会いたします。

(午後3時25分閉会)